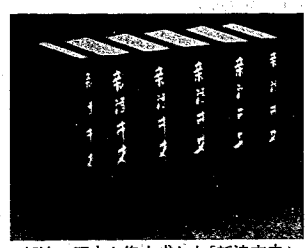
新津市史 資料編第四巻が発刊されました



新津の歴史を集大成した「新津市史」

このたび、『新津市史』全八巻のうち、資料編第四巻（近現代一）が刊行されました。

『新津市史』は、総合的な視点で幅広く資料の調査・収集が行われており、新津の歴史を集大成したものになっています。私たちの郷土「新津」を考えるためにも、ぜひご購読ください。

限定出版で一部四千五百円

今回、刊行される資料編第四巻は、明治期の史料が収録されており、明治維新期の新津の様子や、石油や鉄道によって築かれた発展の基礎など、新津の歩みを三百二十点余りの史料と解説によって、明らかにしています。また、史料は項目別に分類されています。くわしいことは、十一月十五日号をご覧ください。

※資料編第四巻の体裁は、A5判、約千ページで、一部四千五百円です。限定出版ですので、お早めにお申し込みください。

□申込先…市史編さん室（☎24―5599）または図書館は区長さんあて、お申し込みください。

新年紙上名刺交換 参加者を募集

今年も一月一日付け発行の広報で、「新年紙上名刺交換」を行います。掲載、参加をご希望の方は、期限内に参加料を添えて、市役所企画室（☎24―2111内線237）また（☎22―0097）へいします。

♡申込み…十二月六日（土）の正午まで

♡掲載原稿…氏名のほかに役職名などの肩書は、一つに限定します。

♡参加料…一人三百円

なお、申込み期限は、固くお守りくださるようお願

税務相談所が開設されます

税務相談所が次のように開かれます。税金に関する疑問、苦情などがありましたら、お気軽にご相談ください。

なお相談は、関東信越国税局税務相談室新潟分室の細野敏夫相談官が担当します。

□とき…十二月十九日（金）の午前十時～午後三時

□ところ…商工会議所二階

□頒布…図書館で現金引換えでお渡しします。

税に関する標語で杵鞭君ら三人が署長賞

新津税務署では、中学生を対象に「税に関する標語」を募集しました。当市からは、次の方が入選されました。

〔新津税務署長賞〕

・税金を納めて豊かな国造り　杵鞭浩司君（三中）

・税金を正しく納めて住みよい社会　増井哲也君（三中）

・ぜいきんをおさめてみんなの住みよい社会　中山由里子さん（五中）

随想リレー（175）

招かざる訪問者

吉岡町　田辺銀一

「五十・六十はなたれ小僧、七十・八十働き盛り、九十になって迎えが来たら、百まで待てと追い返せ」という言葉がある。老年パワーを鼓舞するスローガンとしては、まことに勇ましくて元気が良い。この言葉をモットーとして、働いている人もいるのだと思うと、その働きのない私は、ちょっとやっかみたくもなる。

しかし、いくら「はなたれ小僧」といわれようとも、何か重いものを持とうとすれば、まず、腰をかばってしまう。座っていて、さて立ち上がろうとするとき、「よっこらしょ」と無意識のうちに、いや、言うまいと思っているのに、ついかけ声をかけている。

「ほら、あれどうした」老妻に「あれ」がわかっていれば、「あれは、ちゃんとしておきました」とか「これかね」とかで用が足りる。ところが、妻の気嫌が良くないときは、「あれ、なんだね。ひとのことばっか言って、自分でもあれって言っているくせに」と叱られてしまう。

「あれって、ほらあれ」とのどまで出かかっているのに出てこなくて、「あれって言ったらわかんねえか」これでは、どう見ても不利である。

まだ、気力、体力とも

に若いという気は、十分持っていても、自分を売り込もうとする場合、相手の立場を考えると、つい憶病になってしまう。

「老」は、静かにやってくるという。私としては、「老」からは、これ以上、なるべく忍び寄られないように頭を使ったり、身体に気をつけて、「美しく老いる」のは、ちょっとおこがましいので、普通に「老」と付き合っていきたいと思っている。

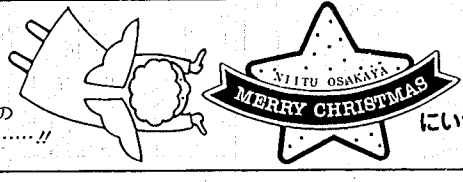
＊　＊　＊

このバトンを秋葉一の山本はるさんにリレーします。

お買物、ご用命は市内で

ことしも聖なるイブのファミリーパーティは、にいつオーサカヤのクリスマスケーキ

12月1日より予約を受け付けております……!!
生クリームは20日で締切らせていただきますのでお早めにご予約下さい……!!



おいしいから好き
にいつ オーサカヤ
☎22-0112